

- 3 手紙で伝える感謝の言葉
愛、燦々と
- 15 恋も実る！
婚活の秋 米婚
- 17 菊池の秋を満喫
**七城ふるさとコスモスまつり
コスモスウォーク参加者募集**
- 18 **平成 25 年度 予算のあらまし**
- 20 フォトリポート
菊池夏まつり
- 22 菊池市女性消防隊が初優勝
第 3 回熊本県女性消防操法大会
- 23 **社会を明るくする運動 中学生の部優秀作文**
- 24 TOPICS (まちの話題)
第9回菊池子ども会ビーチボールバレー・ソフトボール大会／746 (ナナシロ) ミュージックフェスタ 2013 / 第7回科学の祭典 in 菊池 / 2013 竜門ダムフェスタ / 第23回子ども囲碁・将棋大会 ほか
- 30 健康だより
菊池っ子のむし歯の現状
献血にご協力ください / 歯ッピーキッズ
- 32 **文芸きくち / 図書だより**
- 34 シリーズ菊池遺産 / 人権同和教育シリーズ
菊池夢美術館情報 / わいふ一番館だより
ふるさと緑の便り 菊池グリーンツーリズム
こんにちは金です
- 36 情報つう
▼お知らせ
特定不妊治療費の助成額が変わります / 住宅・土地統計調査 / 介護予防ミニ講座 / 浄化槽上部に物を置かないでください / 9月の「税」の納期限 / 下水道への早期接続をお願いします / 「人・農地プラン」を旧市町村毎に作成します / 空き家を探しています / 空き家などの調査を実施します / 菊池市の放射線量 / 安全・安心な上水道に加入しましょう / 第23回参議院議員通常選挙菊池市開票区開票結果 / 地下水保全施設への補助金を交付します / 若者や企業の海外への挑戦を応援してください / 野生鳥獣の捕獲は禁止されています / 潜在保育士の保育所就職を支援します / 浄水器などの悪質な訪問販売などにご注意ください
▼募集
くまもと健康づくり応援店を募集します / 高まる期待～泗水公民館～愛称募集！ / 外国人交流会～バスハイク～参加者募集 / 市民講座「オンナ磨き塾」受講者募集 / 拓志ゼミナールの講師を募集します / JICA 青年海外協力隊・シニア海外ボランティア募集
▼相談
こころの相談 / もの忘れ相談会 / 納税相談夜間窓口を開設します / 認知症介護家族のつどい / 熊本県行政書士会無料相談会・講演会 / お金の悩み無料相談会
▼講演講習・イベント・市民の広場ほか
認知症サポーター養成講座 / 男女共同参画企業セミナー / 認知症アドバイザー養成講座 / 文教の菊池郷土学習講演会 / 国登録有形文化財伝達式と一斉公開を開催します / 第8回菊池文化資源講演会 / 新米ママの子育ておしゃべり講座 / すくすく講座開催 / 脳いきいき教室を開催します / 第12回菊池まちづくり道場 / 第24回「菊池川の日」イベント開催 / 第4回「城山の日」開催 / 熊本県ごみゼロ推進県民大会 / 熊本県人権子ども集会 / 市民の広場 / ハッピーパースデー / 休日在宅当番医

PICK UP TOPICS 地域全体で交通安全
旭志中学校が内閣総理大臣表彰

旭志中学校(内藤訓光校長)が平成25年安全功労者内閣総理大臣表彰を受賞し、7月12日に市役所で報告会がありました。同校では、交通安全教室や避難・救命訓練などに警察官や消防署員などを招いて指導助言を取り入れるほか、交通安全協会などと連携しながら地域全体で安全意識の向上を図っています。中学校の表彰は全国で本校1校のみの快挙。平成23年には文科省表彰を受賞しています。内藤校長は「これからも地域と連携し、生徒たちの危険予測回避能力育成を図りたい」と述べました。



左から江頭美市長、内藤校長、中村鉄男教育部長

7月末の人の動き	
人口	対前月比
人口: 50,957人	- 34
男性: 24,511人	- 27
女性: 26,446人	- 7
世帯: 18,453世帯	- 14
年齢別人口	
～14歳: 6,698人	13%
15歳～64歳: 29,763人	59%
65歳～: 14,496人	28%

今月の表紙

菊池夏まつりは8月10日、菊池市民広場一帯で開催され、多くの来場者でにぎわいました。表紙は雌龍と雄龍の巨大白龍による大迫力の演舞。「せいや！」と威勢の良い掛け声に合わせて、2頭の龍がとこせましと激しく暴れ回っていました。(関連 20 ページ)



愛、燦々と



あはれこへ

手紙

をもらったり書いたりしたことはありませんか？

手紙は、自分の近況や気持ちなどを文字にして伝える手段の一つです。伝えたいことを整理しながら書くことができ、口では言いにくいことも素直に伝えることができます。

郵便受けに届いた手紙を受け取ったとき、「どんなことが書いてあるんだろう」とわくわくしたことはありませんか。気持ちが届けられた手紙は、大切にとっておきたいもの。何度も読み返したくなることもあるでしょう。

今回は、手紙の魅力、そして大切な人へ思いを伝えることのすばらしさを考えてみます。

おしどり夫婦の里・菊池

菊池市では毎年、夫婦の手紙・絵手紙を募集しています。きっかけとなったのが「おしどり夫婦の里」づくり。その物語は、限府出身の一人の女性から始まりました。



この作品をつくりあげていきます。

1919年(大正8年)には、結婚式を機に夫婦で世界一周旅行に出かけています。当時は珍しいことで、それだけ二人がおしどり夫婦だったともいわれています。



当時二人が使用したパスポート

おしどり夫婦の里誕生

以前、菊池市に観光アドバイザーとして勤務したことがある津留さんは、おしどり夫



フリーライター 津留今朝寿さん(高森町)

婦の里づくりの仕掛け人でもあります。

津留さんは当時、女性客をターゲットとしたイメージづくりを模索していました。「菊池市の歴史や文化は、菊池一族を筆頭に男性中心の物語が多いのです。そこで女性物語にふさわしい人物を探していました」。

そんな折、津留さんが福岡に観光宣伝に行ったときのことでした。カナダ国総領事館で女性の総領事に名刺を差し出したところ、「菊池市の男性は、女性を大切にされるのですね」と言われました。何のことか思い尋ねてみると、地名に Waitu (限府) とつけるくらいだから、きつと妻

(Wife)を大切にすまちらううと思っただけです。

「……これだ!」。総領事館の言葉から菊池にゆかりのある女性の物語「ワイフ物語」の発想が生まれました。

それから主役となる女性のヒントを求め、限府の御所通を歩いていた津留さんは偶然、徳富愛子生誕の石碑を見つけました。「徳富蘆花の妻は菊池市出身。その夫婦の物語を、愛子を中心に打ち出しはどうか」と思いつきます。こうして「おしどり夫婦の里」がスタートしました。

その後、毎年11月22日を「いい夫婦の日」として、さまざまな企画やイベントを開催してきました。本年で9回目となる「夫婦の手紙・絵手紙」もその企画の一つ。「いい夫婦の日」に表彰式を行い、菊池夢美術館で展示会を開催しています。これまでに全国から手紙450点、絵手紙2641点が応募されました。本年も全国から心こもった手紙・絵手紙が菊池に集まっています。

資料協力: 菊池夢美術館

徳富蘆花の妻・愛子

「不如帰」「思出の記」などの作品で知られる明治の文豪徳富蘆花。その妻である愛子は、1874年に限府で生まれました。

10歳のときに一家で熊本市に転居し、熊本師範付属小学校に転校します。その後、東京女子高等師範学校(現お茶の水女子大学)に進学。卒業後は教師となり、蘆花と結婚しました。結婚後も執筆や絵画など多彩な才能を磨き続けた愛子。その才能は、蘆花を支えるとともに彼の作品にも大きな影響を与えたとされています。

蘆花は、ロシアの作家・トルストイと親交がありました。愛子もまたトルストイとの親交を深め、自然主義・平和主義の考え方に共鳴し、多



トルストイからの手紙



愛子作の水彩画



←愛子が描いた西洋婦人のデッサン

徳富愛子の足跡をたどる

Life of Aika Tokutomi

とくとみ・あいこ (1874年~1947年)



- 1874 (明治7年) 菊池郡限府中町に出生 (旧姓原田)。
- 1884 (明治17年) 原田一家、熊本に移り住む (10歳)。
- 1890 (明治23年) 上京。新設の女子高等師範学校に入学 (16歳)。
- 1894 (明治27年) 女子高等師範学校を卒業。日本橋有馬小学校に教師として奉職 (20歳)。5月5日徳富健次郎 (蘆花) と結婚。
- 1895 (明治28年) 両親の病氣見舞いのため故郷に帰る。
- 1906 (明治39年) 群馬県伊香保で、聖書とトルストイ作品などの読書に明け暮れる (32歳)。4月、蘆花、聖地巡礼とトルストイ訪問の旅へ。
- 1907 (明治40年) 2月、東京都北多摩郡千歳村粕谷 (現世田谷区粕谷) に自宅を購入。半農生活を始める (33歳)。
- 1919 (大正8年) 1月、世界一周旅行に出発。帰国は翌年3月 (45歳)。
- 1927 (昭和2年) 9月、夫蘆花、死去。
- 1937 (昭和12年) 恒春園の敷地・家屋・家具・書籍など一切を東京市に寄贈する (63歳)。
- 1947 (昭和22年) 2月、愛子、熱海にて死去 (72歳)。

2 夫への手紙

長年連れ添う夫婦や家族だからこそ、伝えておきたい感謝の気持ち。普段は言えない言葉も、手紙だから伝えられることがあります。夫への感謝の思いを手紙にした中山さんに話を聞きました。

伝えることの大切さ

「ごめんね」「ありがとう」
何気ない言葉ですが、自分の大切な人に伝えることができているか。「恥ずかしかけん言わん」「言わんでも分かるとるはず」と、言葉で伝えることをためらっている人も多いのではないだろうか。

「夫婦は空気のような存在」とよく言われますが、いたり当たり前と思うのか、いなくてはならない存在と思うか、大きな違いがあります。長年連れ添った仲であっても、もともとは生まれも育ちも違う他人同士。いつも共鳴音ばかり

が響くとは限りません。相手に自分の気持ちや思いを知ってもらうためにも、ときにははっきりとした意思表示が大切です。

「当たり前」から「ありがたい」へ

今年で結婚39年目を迎える中山さん夫婦は、笑顔の絶えない仲よし夫婦。妻の久代さんは「日ごろ言わないから」と、募集を機に夫へ感謝の手紙を書きました。

し、子どもたちも独立して自分の時間ができたことで、「足元を見る余裕ができた」と話します。

若いうちは仕事や育児で多忙な日々を過ごした二人。夫の誠二さんは仕事で家を空けることが多く、育児、学校や地区の行事はもっぱら久代さんの役目。「仕事で仕方ないとは思っても、あてにしたいくなるんですよ」と本音をぼろり。心にゆとりがなく、感謝の言葉がでにくいこともありました。「忙しいときは」してもらって当たり前と思ってしまう。それがだんだんありがたいことだと分かってく

るんです」と久代さんは話します。

良いところを再発見

結婚前は人前で一緒に歩くことさえ恥ずかしいと感じていた世代。感謝や労いの思いはあっても、なかなか口に出しては言えません。それでも「ありがたいくらいは言いますよ」と夫の誠二さんは照れくさそうに笑います。「妻には苦労を掛けましたからね」。久代さんが忙しいときは家事もこなし、病気のときは献身的に看病もしました。夫の気遣いと気配りに対し、久代

さんは「いてくれて本当に良かった」と感謝の気持ちを忘れません。

夫への感謝と共に、温泉や自然など地元の良さも手紙に綴りました。「あることが当たり前すぎて、良いところに気付かないことがあります。それは夫婦も同じなんです」。久代さんは、手紙を書くことで二人の思い出をたどりながら、まちの良さを再発見しました。さらに、手紙を書く楽しみや返事待つ楽しみもできました。思いを伝えること、手紙の魅力は、そんなところにもあるのかもしれません。



中山誠二さん・久代さん夫婦（福本一）

第2回夫婦の手紙 優秀賞

中山久代さん

「あーいい気持ちだったね。温泉は紅葉、秋は紅葉、冬は雪、春は桜、夏は涼しい。自然の恵みを感じて、菊池に暮らしています。子供と親元を離れ、こどもが成長するのを見守りたいです。夫の良さを再発見し、感謝の気持ちでいっぱいです。夫婦の絆を大切にしたいです。これからも一緒に歩んでいきたいと思います。夫の良さを再発見し、感謝の気持ちでいっぱいです。夫婦の絆を大切にしたいです。これからも一緒に歩んでいきたいと思います。」

手紙ならではの魅力を知ってほしい

これまで審査員として応募された夫婦の手紙・絵手紙を読んできました。どの手紙も書き手の思いがたくさん詰まっています。本当に涙が溢れて心が洗われます。きれいな文章ではなくても、思いが込められた手紙には心を打たれますね。

毎年夫婦で応募していただく人もいます。大変ありがたいことです。近年は若い人の応募も増えてきました。とくに若い世代は電子メールなどでのやりとりが多いと思いますが、直筆だからこそ伝わる思いがありますよね。そういった手紙ならではの魅力を見直してくれるきっかけにもなればと思っています。

毎年11月22日は、「いい夫婦の日」として夫婦の手紙・絵手紙表彰式や「ほの宵まつり」などのイベントを開催しています。応募された手紙は夢美術館に展示してきましたが、今後は冊子にして旅館の客室に置くなど、もっと多くの人に楽しんでもらいたいと思っています。近年は夫婦や少グループの宿泊客が増えました。そんな人たちに見て読んで共感してもらい、その場で手紙を書いて忘れられない思い出をつくらせてほしいですね。

市民の皆さんも、普段言えない言葉を手紙にしてみませんか。そしてぜひ夫婦の手紙・絵手紙に応募してみてください。

Interview



菊池市観光客誘致対策協議会 会長 岩永 誠さん（東正観寺）



第8回絵手紙部門夢美会賞

夫婦は自分を映す鏡
価値観が違うことでぶつかることもありましたが、でも違って当たり前。相手は自分を映す鏡だと思えば気にならなくなりました。これからは2人で良い年を重ねて行けたらと思います。



野中ゆいさん (七城田中)



第8回絵手紙部門佳作

絵手紙に思いを乗せて
普段はなかなか優しい言葉を掛けることができないので、募集を機に思いを絵手紙にしてみました。けんかしたことや楽しかったことなど振り返りながら書いた絵手紙です。



後藤義子さん (大琳寺)



第8回絵手紙部門最優秀賞



高木ルミさん (高野瀬)



第8回絵手紙部門わいふ一番館賞



田代勝子さん (本村)

大好きな家族への絵手紙
3年前に亡くなった姉のことを思って書いた絵手紙です。姉を介護していたころを思い出し筆を取りました。フヨウの花は姉が庭に植えたものです。手先が器用で何でもできる、そんな姉が大好きでした。

3 絵手紙

飾らない絵と言葉が、相手の心に響く……。
絵手紙とは、はがきに絵を描き言葉を書いて贈る手紙です。
絵手紙を続けている人に、その魅力を聞きました。

下手でもいい絵手紙

「ヘタでいい。ヘタがいい」というのが絵手紙のキャッチフレーズ。これは、下手に書くことが良いといった技術的なことではありません。下手でも心がこもってれば素晴らしい絵手紙になるといった意味が込められています。

12年前に絵手紙を始めたという高木さんは、「絵は下手でした。今でもうまく描けませんけど」と笑います。絵手紙を始めたきっかけは、亡くなった母と息子さんへの思いから。「届けられるわけではないけど、書いてみる

たいと思いました」。

花が好きな高木さんは、よく花の絵を描きます。絵手紙では、花や野菜など自然にあるものをお手本にして描きません。基本的なぶつかけ本番なので、失敗という考え方はないそうです。

絵手紙は心の贈り物

「相手のことを思いながら絵を描いて、絵を描きながら言葉を書きます」と高木さんは説明します。絵を描いているうちにイメージが膨らみ、伝えたい言葉が見つかる

か。「絵手紙は言葉が大事なんです。それがなかなか出てこないんですけどね」。想像力を使う絵手紙は、頭の体操にも良いそうです。

「絵手紙の楽しさは、相手に送ると喜んでもらえること。そして返事が来るのも楽しみですですね」と高木さんは微笑みます。全国の人たちと絵手紙を交換するなど、交流も広がりました。それらの一枚一枚が、この世に一つしかない宝物になっています。手間暇をかけたばかりだと思いが伝わる絵手紙。それはまさに「心の贈り物」なのでしょう。

手紙は体温、生き物、そして肉声

絵手紙は、絵が大事と思われがちですが、一番大事なのは言葉です。絵手紙も「手紙」なので、どんなに絵が上手に描けても言葉に思いがなければ「手紙」にはなりません。きれいな絵を届けるのではなく、気持ちを届けることが大切です。

絵を描いているうちにだんだんと気持ちが高まり、表現することができるようにも絵手紙の魅力の一つです。私は、絵手紙は3Dの世界だと思っています。はがきに描く絵は平面ですが、言葉に乗せて気持ちを込めることで奥行きが生まれ、絵手紙が完成します。いかに思いを込められるかが重要ですね。

手紙は、口で言う言えないことを書いて伝えることができます。手紙とは体温であり、生き物であり、肉声でもあります。そのときの書き手の思いがいっぱい詰まっているんです。そんな手紙を受け取ったときの感動は大きいものです。

もっと多くの人に絵手紙の魅力を伝えていきたいですね。ぜひ大切な人への思いを絵手紙にして、届けてみませんか。

Interview



日本絵手紙協会公認講師
村川尚子さん (上町)

絵手紙講座案内

- ボランティア絵手紙 問い合わせ・申込先 生涯学習課 ☎ 0968(25)1672
- 絵手紙教室 問い合わせ・申込先 村川 ☎ 080(3224)0370

初めて書いた妻への手紙

「平成24年1月10日、妻は旅立ちました」
 中崎さんは昨年冬、最愛の妻・博子さんを病で亡くしました。

胆のうがんと診断され、余命宣告されたのは平成23年の9月。「まさか自分の妻が……」突然の出来事に頭が真っ白になりました。

当時小学校の校長をしていた中崎さんは、少しでも妻のそばにいたいとの思いから退職を決意します。そんな矢先、息子さん（ひょうこ）が務めている鎌倉の病院で母の面倒を見たいという話が出ました。遠く離れてしまうことに戸惑いながらも、妻の希望もあつて病院を移ることに同意しました。

同年11月には、最後の旅行という事で家族みんなで浅草に行きました。12月には立ち上がる事ができなくなり、車いすで鎌倉のお寺を回りました。その次のお見舞いでは外出ができなくなり、その次は食事もできない状態で

した。みるみると衰えていく妻を目の当たりにし、1月に会ったときには、「これが最後になる」と感じたそうです。定年退職まであと3年でした。

「退職したら日本一周旅行でもしたいねとか、子どもが二人とも関東で働いているので関東の古民家を探して住もうとか、いろいろな話を聞いていましたね」と中崎さんは目を細めます。

その後1年間、中崎さんは妻の供養に専念。ある日手元にあった広報紙を見ていたとき、夫婦の手紙・絵手紙募集の記事に目が留まります。募

る博子さんへの思いを手紙にしようと、筆を執りました。

思い出す味噌汁の味

結婚して33年間、一度も料理をしたことがなかったという中崎さん。以前食事を作ろうとしたときは、「ここは私の縄張りです」と専業主婦だった博子さんに怒られたそうです。食事や身の回りの世話などいろいろなことをしてくれたという博子さん。校長という激務を果たすことができたのも「妻がいてくれたから」と感謝の気持ちを忘れる

妻への手紙

今は亡き妻への思いを綴った手紙。自分の大切な人がいなくなると分かったとき、あなたは どうしますか。なくして初めて分かる思いがあります。

中崎公夫さん（富の原中央）

第8回夫婦の手紙 最優秀賞 中崎公夫さん

母さん、そちらの生活はどうですか？ 寂しいね。皆には「寂しくはない」と言うけど、疲れて我慢だ。先日は「寂ごめんね」と笑顔で語る亡き妻に何を言ふかと酒杯あげたる山と短歌が熊日芸で選ばれたんだ。短歌も母さんの短歌のことばかりだ。とこので母さんが胆嚢癌で余命わずかという宣告を受けたのは昨年の九月。奇跡が起きないかと、面会に行く度に弱っていく母さんを見て、本から「帰らないで」という声を背にして帰るよ。残念がばらばら、奇跡は起きないけれど、母さんの優しさ、明るさは絶対忘れない。母さん、ありがとう。苦労かけただけで、今までた

ことはありません。

「妻がいなくなると、料理のやり方はもちろん、何がどこにあるのかさえ分かりませんでした」と振り返ります。それでも大好きだった味噌汁の味を再現しようと1年間で作り方を覚え直しました。「なかなか彼女の味にはできません」と中崎さん。「でもインスタントじゃなく自分で作っているんで、妻も喜んでいてと思います」。

後悔しないために

「妻には伝えられなかった思いがたくさんある」と中崎さんは打ち明けます。「ごめんね」と謝れなかったこと。『ありがとう』と言えなかったこと。どこにも連れて行ってあげられなかったこと。ほめてあげられなかったこと……。

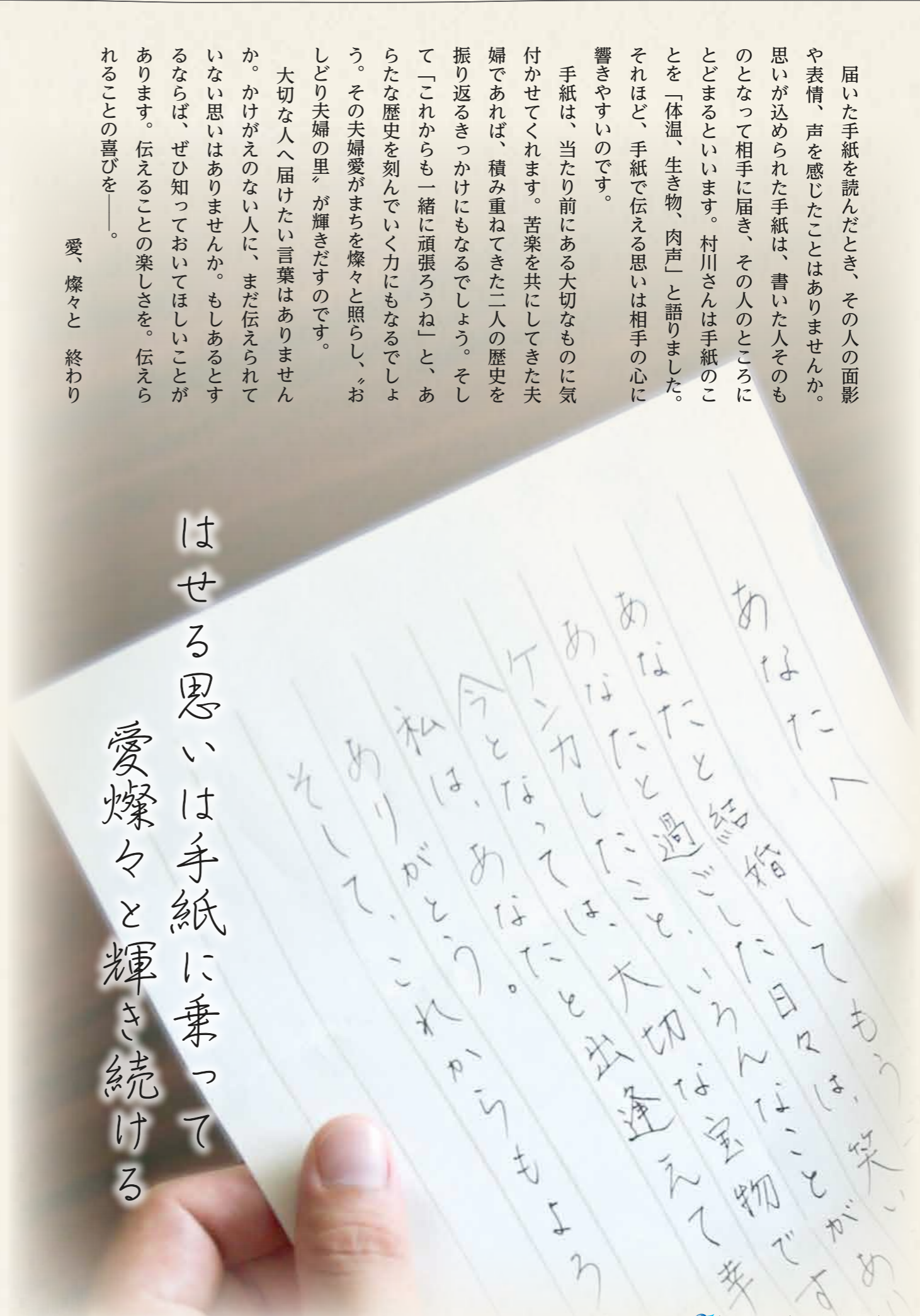
「妻が亡くなる前、娘が『父と結婚して良かったですか』と聞いたそうです。そうした笑顔でうなずいたよと教えてくれました。退職まであと

3年。これからいろんなことをやろうとてきたとき、ただけに、残念でなりません」。

中崎さんは続けます。「人生はいつどんなことが起こるか分かりません。大切な人が明日突然いなくなるかもしれません。あのとき「ごめんと書いていけば」と後悔しないためにもしっかり思いを伝えてください。けんかしてもいいんです。相手がいないとけんかできません。ただ、次の日にはケロっとできるように心掛けてほしいです」。

「今後も自分の気持ちは短歌で表して行きたい」と得意な短歌で博子さんへの思いを綴ります。そして、博子さんの分も生き抜く決心もできました。「あと30年生きて向こうで再会できたら、今度はちゃんと『ごめんね』と伝えようと思います」。

「夫婦の手紙は、普段言わないからこそ言いやすい場所だと思っています。大切な人に感謝の気持ちを伝えてください。そうすれば私みたいの後悔することはないでしょう」。



届いた手紙を読んだとき、その人の面影や表情、声を感じたことはありませんか。思いが込められた手紙は、書いた人そのものとなって相手に届き、その人のところにとどまるといいます。村川さんは手紙のことを「体温、生き物、肉声」と語りました。それほど、手紙で伝える思いは相手の心に響きやすいのです。

手紙は、当たり前にある大切なものに気付かせてくれます。苦楽を共にしてきた夫婦であれば、積み重ねてきた二人の歴史を振り返るきっかけにもなるでしょう。そして「これからも一緒に頑張ろうね」と、あらたな歴史を刻んでいく力にもなるでしょう。その夫婦愛がまちを燦々と照らし、おしどり夫婦の里が輝き出すのです。

大切な人へ届けたい言葉はありませんか。かけがえのない人に、まだ伝えられていない思いはありませんか。もしあるとするならば、ぜひ知っておいてほしいことがあります。伝えることの楽しさを。伝えられることの喜びを――。

愛、燦々と 終わり

はせる思いは手紙に乗って
愛燦々と輝き続ける

く夫から妻へ 妻から夫へく

第9回「夫婦の手紙・絵手紙」作品募集

口に出しては言えない日ごろの感謝の思いを込めて――

「いつもありがとう！」心では思っているなかなか言えない言葉。手紙をとおして自分の一番大切な人、一番の理解者、自分を愛してくれる人に想いを伝えてみませんか？

募集要項

- ・応募期限 9月30日(月)
(当日消印有効)
- ・応募資格は問いません。
- ・応募は封書1通につき1作品とします。
- ・A4サイズ400字詰め原稿用紙1枚以内。絵手紙は、はがきサイズ。専用の応募用紙はホームページ、商工観光課、菊池夢美術館、各物産館などにあります。(募集期間中のみ)
- ・住所、氏名、年齢、電話番号、誰に宛てた手紙か(夫から妻へ・妻から夫へ)を明記すること。
- ・応募作品は未発表に限りません。
- ・応募作品は返却しません。
- ・応募作品についての一切の権利を菊池市が有し、観光PRなどに活用させていただきます。

※全作品は11月22日(金)から平成26年1月30日(木)まで菊池夢美術館に展示します。

賞の内容

- ・夫婦の手紙大賞 1編 旅行券(10万円相当)
- ・最優秀賞 2編
- ・菊池温泉ペア宿泊券
- ・優秀賞 5編
- ・菊池特産品詰め合わせセット
- ・佳作 10編
- ・菊池市第3セクター共通お買物券 2千円分

問い合わせ・応募先

〒861-1392 (住所記載不要)
菊池市役所商工観光課内「夫婦の手紙・絵手紙」作品募集係
☎0968(25)7223

80円切手を
お貼り下さい

861-1392

熊本県菊池市限府 888

熊本県菊池市限府 888

「夫婦の手紙・絵手紙」作品募集係 行

差出人

住所 〒

氏名

※この応募用紙を県線に沿って折った後、応募用紙ごとくして使用して下さい。

七城ふるさとコスモスまつり

コスモスウォーク参加者募集

秋の1日を家族や友人たちと満喫してみませんか。
多くの皆様のご参加をお待ちしています。



問い合わせ先 菊池市七城ふるさとコスモスまつり実行委員会 (菊池市商工観光課内)
☎ 0968 (25) 7223

1部「コスモスウォーク」

とき 10月19日(土) ※雨天決行
受付 午前8時30分
出発式 午前9時

ところ 七城総合グラウンド
コース 七城総合グラウンドをスタート・ゴールする河川敷特設コース

▼50万本コース 5千円
▼100万本コース 10千円

参加費 1人1千円(保険、入浴券、参加賞、昼食含む)
※ファミリー特典として、家族連れで参加の場合、小学生以下は無料になります。ただし、参加賞と入浴券は参加費を支払った人にも配布します。

申込期限 9月30日(月)

申込方法 商工観光課、菊池夢美術館に備え付けの申込用紙に必要事項を記入のうえ、商工観光課、菊池夢美術館に申し込んでください。郵便振替払込書の申し込みも可能です(9月30日消印有効)。

※参加料は、申込書添付の振込用紙(払い込み手数料は自己負担)または申し込み時に現金でお支払いください。

2部「ステージイベント・花火」

とき 10月19日(土)
午後5時～午後8時30分

ところ ※荒天の場合は翌日
菊池川河川敷七城温泉ドーム付近
七城総合グラウンド、七城運動公園

内容
▼午後5時～ ステージイベント
▼午後8時～ 花火打上げ
▼開催時間帯コスモスライトアップ、コスモブリッジライトアップ、夜市開催

※駐車場から会場まで、随時シャトルバスを運行します。



婚活登録・交流会申込書

ふりがな 氏名		性別	男性・女性
生年月日	年 月 日	年齢	歳
住所	〒 -		
電話	- -		
メールアドレス			
職業 ※該当にチェック	<input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> 農林漁業 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> その他	勤務先 名称	
菊池市婚活事業に登録しますか	はい ・ いいえ (登録については、裏面同意書の7以降をお読みください)		
備考			

※本申込書に運転免許証などの【顔写真付きの身分証明書の写し】添えて提出してください。

※交流会実施などの連絡のために、メールアドレスのご記入をお願いします。

※登録をすると、以下の特典があります。

- 交流会の案内メールが届きます。
- 交流会に優先的に参加できます。
- 交流会への参加申し込みが簡単になります。

▼アンケートにご協力ください!

①相手の年齢に希望はありますか?	ある ・ ない (ある人: 歳から 歳まで)
②年代別の交流会は必要だと思いますか?	はい ・ いいえ
③年に何回交流会を開催してほしいですか?	①1~2回 ②3~4回 ③2カ月に1回 ④毎月 ⑤その他()
④事務局への要望があればお書きください。(行って欲しい交流会の内容など)	

※※ 同意書 ※※

1. わたしは独身者であり、本申込書の記載事項および提出書類について偽りはありません。
2. 交流会において、菊池市に重大な過失がある場合を除き、いかなる場合も菊池市に責任を求めません。
3. 交流会を通して交際をする場合は、当事者間の責任によるものとし、当事者間でトラブルがあった場合には菊池市に一切責任を求めません。
4. 交流会を通して交際開始や結婚を決めた場合は、報告します。
5. 交流会で知り得た個人情報などについては、一切外部へ漏らしません。
6. 交流会に必要な経費については、個人負担とします。
7. 登録は2年間(登録完了日から翌年度末まで)有効とし、継続して登録を希望する場合には、再び申込書へ記入することとします。
8. 登録について、男性は市内在住の20歳以上50歳未満の独身者に限ります。女性は、市内外を問わず20歳以上50歳未満の独身者に限ります。
9. 登録者は、50歳を迎えた年の年度末で登録から外れることとします。
10. 登録者は、交流会参加者や事務局、その他関係者に迷惑行為などを行った場合は、市の判断により登録から外し、再登録できないこととします。

上記事項に同意します。

平成 年 月 日

署名

㊞ (本人の自署とします)